

三島商工会議所経営発達支援計画事業評価 実施報告

1. 日 時 平成30年6月29日（月）9:30～10:40
2. 場 所 三島商工会議所4階 会議室E
3. 評価委員 一般財団法人企業経営研究所 常務理事 中山 勝 氏
 (順不同) 三島市産業振興部 部長 渡辺 義行 氏
 三島信用金庫 元気創造部地域未来創造課 主任調査役 川口 勝民 氏
4. 出席者 上記3. 評価委員3名
 小島中小企業相談所長、市川経営支援課長、石渡まちづくり課長、
 宇水経営支援課主幹、草薙経営支援課主任
5. 評価方法 市川より平成29年度の当所経営発達支援計画に記載事業の実施状況及び成果等を説明した後、質疑応答を経て、委員3名により評価した。

6. 評価結果

(1) 評価の基準

- A 目標を十分達成している (100%)
- B 目標を概ね達成している (80%～99%)
- C 目標を半分程度しか達成できていない、どちらかというとは達成できていない (30%～79%)
- D 目標を全く達成できていない (30%未満)

(2) 評価

I 経営発達支援事業の内容

① 地域の経済動向調査

総合評価	A
委員講評	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援内容を100%こなしており、対策についても国への要望、関連団体との協力体制の構築等を積極的に行われている。 ・ 支払い形態が現金39.2%、非現金が42.4%とのことで、今後さらにキャッシュレス化が進むと思われるが、当該動向の継続調査を望む。 ・ 全ての目標を達成しておりA評価とします。要望として調査結果を支援対策に活用いただけるよう次期計画に盛り込んで頂きたい。

② 経営分析・需要動向調査

総合評価	A
委員講評	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標数値を大幅に上回っており実績は高い。但し、巡回訪問件数は28年度実績を若干下回っているため、今後、少しでも良いから右肩上がりでも伸ばしていただきたい。 ・ 巡回訪問件数と経営分析・需要動向調査件数の実績値が目標を上回っており、評価するとともに、今後もこれらの件数を維持してほしい。 ・ すべての目標をクリアしておりA評価とします。分析結果を踏まえて、フォローアップを必要に応じて実施し、分析の有効性を上げて頂きたい。

③ 経営計画の策定・実施支援

総合評価	A
委員講評	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスモデル構築件数とフォローアップ件数の実績値が目標を上回っており、高く評価したい。またセミナー等の実施についても、アイデアと工夫が見られる内容となっている。 ・すべての目標をクリアしており A 評価とします。支援の成果（経営力の向上など）を把握し、フォローを行うなど実効性を高めて下さい。

④ 創業・第二創業（経営革新等）支援

総合評価	B
委員講評	<ul style="list-style-type: none"> ・創業支援件数が昨年実績、目標値を下回っている点が数値的に課題となる。加えて、需要との関係があるので、数値目標だけに捉われず内容の充実も図って頂きたい。 ・創業支援件数の実績値が目標値を下回っているが、事業承継支援件数は実績が目標を大きく上回っており、29 年度は依然と比べ取り組みを強化して評価できる。また講座受講生が表彰されるなど支援の効果が具体的な形で表れており、支援の質が高いことがわかる。 ・創業支援件数の未達は残念でしたが、支援訪問件数が上回るなど支援は深化しているように思われます。量から質への転換も検討して下さい。

⑤ 小規模事業者販路開拓支援

総合評価	A
委員講評	<ul style="list-style-type: none"> ・28 年度の評価の点で課題となっていた点が改善されている。 ・目標と同等か、大きく上回る実績を残している。引き続き小規模事業者の販路開拓を支援してほしい。 ・斡旋件数が未達のため評価を下げさせて頂きました。商談会等の参加者をフォローし、継続した支援を望みます。

II 地域の活性化に資する取り組み

① 地域活性化事業

総合評価	A
委員講評	<ul style="list-style-type: none"> ・今後は日本遺産登録をされた“箱根八里”の中で、初年度の補助事業があるので商工会議所会員企業が活用できる項目を検討してほしい。 ・今後急速に拡大すると思われるスマホ決済に対応するまちづくりが進むよう三島商工会議所の取り組みに期待する。 ・地域の活性化のために多様な取り組みをされています。今後も面での支援を継続して下さい。

III 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組み

① 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関する事

総合評価	A
委員講評	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が獲得したノウハウを職員全員が共通スキルとして保有する仕組みを考えてほしい。 ・今後も関係機関との情報共有を図り、連携してその事業者にとっての最適な支援に努めてほしい。 ・公的支援機関として地域の核となり地域活性化に活躍できる人材の育成に努めて下さい。

② 経営指導員等の資質向上等に関すること

総合評価	A
委員講評	<ul style="list-style-type: none">・ 数値は目標の 2 倍、昨年度実績をクリアしており問題はない。但し、職員のスキルアップの為には職員が獲得したノウハウを職員全員で共通スキルとして保有する仕組みの構築を望む。・ 目標を大きく上回る実績であり、今後も指導員の資質向上に努めてほしい。・ 中小、小規模企業の経営力向上に資する人材の育成に努めて下さい。短期的な視点だけでなく、長期的なカリキュラムにそった育成を期待します。

以上。